



株主・投資家の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は小田急グループに対するご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

第98期の業績および当社グループにおける取り組みにつきましてご報告申し上げます。

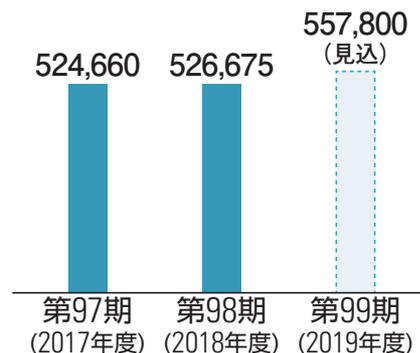
取締役社長 星野晃司

経営理念

小田急グループは、お客さまの「かけがえのない^{とき}時間」と「ゆたかな暮らし」の実現に貢献します。

》連結業績ハイライト (単位：百万円)

営業収益



第98期(2018年度)連結決算の概要

営業収益は526,675百万円と、前連結会計年度に比べ2,015百万円の増加(前期比0.4%増)となりました。

これに伴い、営業利益は52,089百万円と、前連結会計年度に比べ624百万円の増加(前期比1.2%増)、経常利益は49,687百万円と、前連結会計年度に比べ1,795百万円の増加(前期比3.7%増)となったほか、親会社株主に帰属する当期純利益は32,468百万円と、前連結会計年度に比べ3,139百万円の増加(前期比10.7%増)となりました。

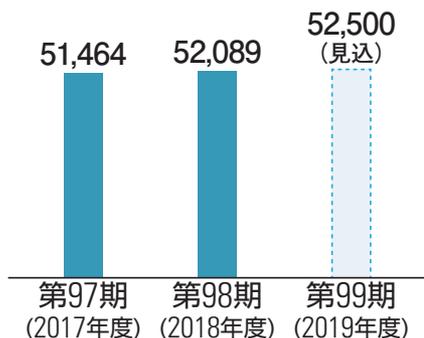
第99期(2019年度)の見通し

当社の鉄道事業において複々線化効果による輸送人員の増加を見込むほか、不動産分譲業において海老名駅間地区のタワーマンション販売を含めた販売戸数の増加や、ホテル業において新規開業物件の収入寄与などを見込むことなどから、営業収益は557,800百万円(前期比5.9%増)を見込んでおります。

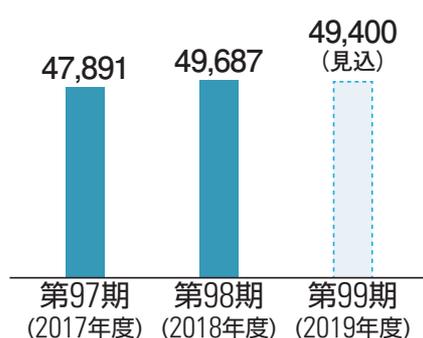
これに伴い、営業利益は52,500百万円(前期比0.8%増)を見込んでいます。

また、営業外収益の減少等により経常利益は49,400百万円(前期比0.6%減)、特別損失の減少等により親会社株主に帰属する当期純利益は33,000百万円(前期比1.6%増)を見込んでいます。

営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益

